

平成20年度 修士論文公聴会 開催！

最優秀発表者賞は 渡辺 真樹 君！

平成21年2月18日に平成20年度社会環境デザイン工学専攻修士論文公聴会を開催しました。本年度は14人の修士課程2年生が、これまでの研究成果を発表しました。いずれの研究発表も素晴らしいものでしたが、本専攻の教員によって協議した結果、コンクリート研究室の渡辺真樹君が最優秀発表者賞を受賞しました。また、優秀発表者賞は、災害社会工学研究室の高橋祐一君と地盤工学研究室の源田真宏君の2名が受賞しました。

渡辺君は、平成18年度建設工学科卒業論文発表会においても、最優秀発表者賞を受賞しており、その副賞として国際学会で研究発表を行ってきました。この度の受賞は、大学院での2年間の熱心な研究活動が認められたものといえるでしょう。

大学院での2年間の研究成果を発表するこの日のために、おそらく多くの学生は昼夜関係なく一生懸命がんばってくれたものと思います。大変お疲れ様でした！

平成20年度 社会環境デザイン工学専攻 修士論文公聴会

最優秀発表者賞 渡辺 真樹 君 (コンクリート研究室)

優秀発表者賞 高橋 祐一 君 (災害社会工学研究室)

源田 真宏 君 (地盤工学研究室)